

「近江牛」ブランドの評価の現状

環境・農水常任委員会資料7-③
令和3年(2021)年10月4日
農政水産部畜産課

1 近江牛の認知度

【近江牛を知っている人】

地域	認知度
東京都(23区)	79.4%
京阪神(京都市、大阪市、神戸市)	89.5%

※平成30年9月インターネット調査

2 近江牛の購入率と満足度

※ECサイトでの購入状況

- ・購入率 2位
- ・購入時の満足度 1位
- ・再購入意欲 1位

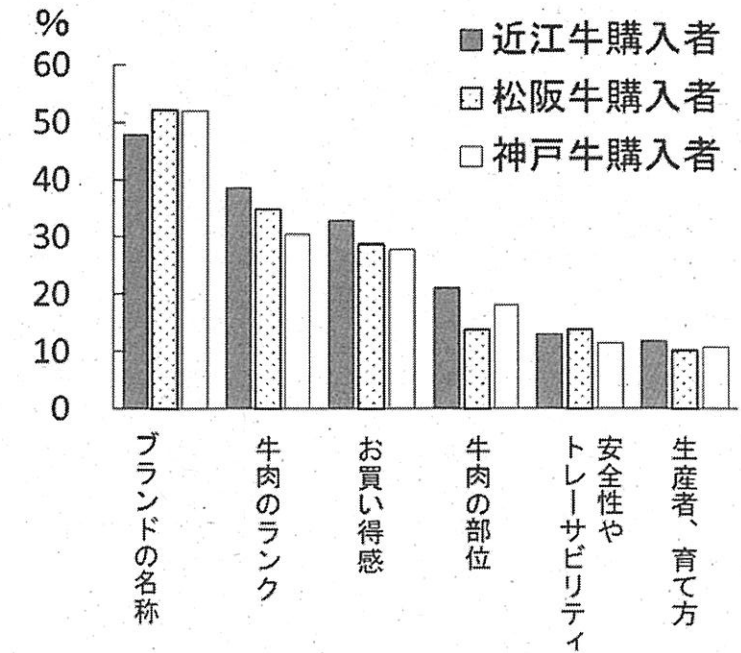
購入率ランキング			満足度ランキング			再購入意欲ランキング		
順位	銘柄	割合	順位	銘柄	割合	順位	銘柄	割合
1位	松阪牛	55.7%	1位	近江牛	89.4%	1位	近江牛	86.3%
2位	近江牛	53.7%	2位	米沢牛	83.8%	2位	松阪牛	80.8%
3位	神戸牛	49.3%	3位	宮崎牛	83.3%	3位	宮崎牛	79.6%
4位	飛騨牛	40.7%	4位	神戸牛	83.1%	4位	飛騨牛	79.5%
5位	米沢牛	37.0%	5位	松阪牛	82.6%	5位	米沢牛	78.4%
6位	宮崎牛	36.0%	6位	但馬牛	81.4%	6位	佐賀牛	78.4%
7位	佐賀牛	32.3%	7位	飛騨牛	81.2%	7位	神戸牛	76.4%
8位	但馬牛	23.3%	8位	佐賀牛	77.3%	8位	前沢牛	72.4%
9位	前沢牛	19.3%	9位	前沢牛	72.4%	9位	但馬牛	71.4%

※令和3年2月インターネット調査(調査・分析委託先:楽天株式会社)
※1年以内にECサイトで黒毛和種牛肉を購入したことがある人

*ECサイト:インターネット上のウェブサイトで販売するサイトのこと。ECとはElectronic Commerce(電子商取引)の略。

3 ECサイトでのブランド牛の購入理由

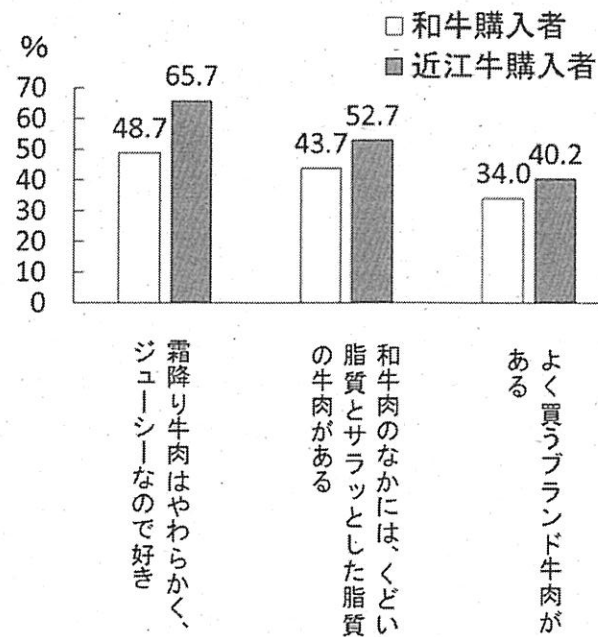
- ・「ブランド名称」、「牛肉のランク」、「お買い得感」の順が多い
- ・近江牛購入者は松阪牛や神戸牛購入者よりも、品質とお買い得感があることを重視している



※令和3年2月インターネット調査(調査・分析委託先:楽天株式会社)
※1年以内にECサイトで黒毛和種牛肉を購入したことがある人

4 和牛肉に関する意識調査

・近江牛の購入者は霜降り牛肉にやわらかさとジューシーさを求める一方で、脂質の良さにこだわりを持っておられ、その結果、霜降り脂質の良い近江牛をよく買うブランド牛肉として選択されているものと推察

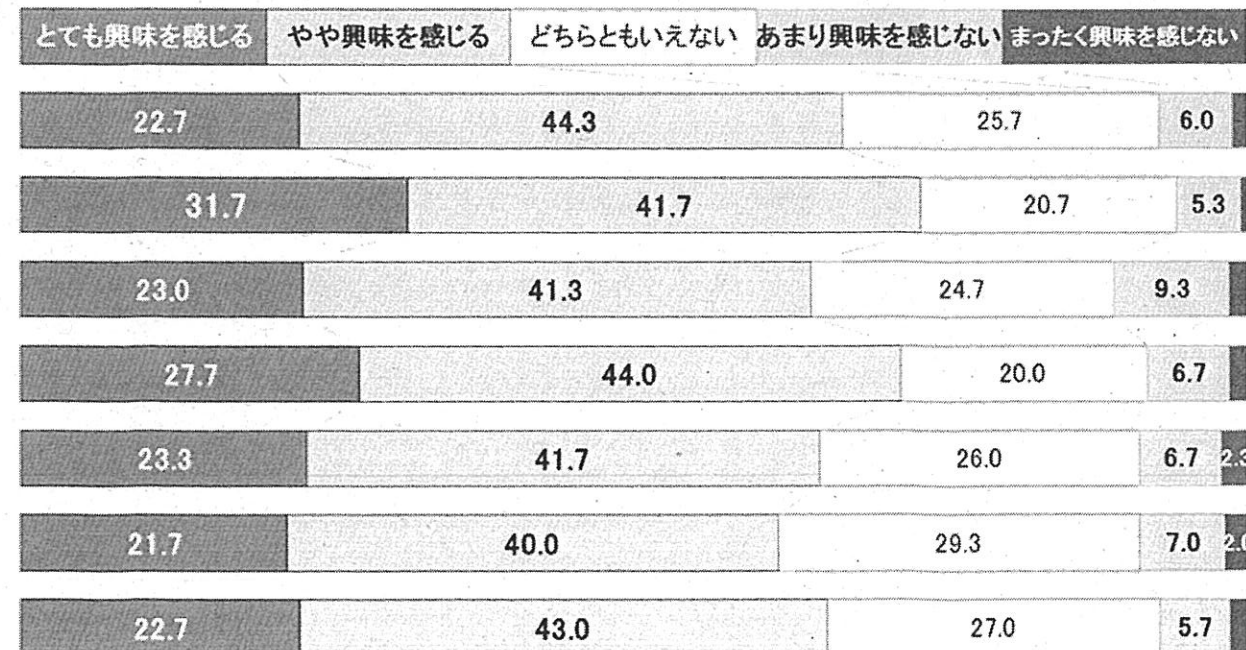


※令和3年2月インターネット調査(調査・分析委託先:楽天株式会社)
※1年以内にECサイトで黒毛和種牛肉を購入したことがある人

5 近江牛のコンセプト

- ・「三大和牛の1つです」や「肉質は芳醇な香りと、口のなかで脂が溶けやすいことが特徴です。」に興味がある人が7割以上
- ・なお、「生産の歴史は約400年前と言われ、日本最古のブランド牛です。」については、約6割の人が興味を持っていた

- ・「自然の恵みと生産者の愛情で育つ日本のブランド和牛です。」
- ・「近江牛は三大和牛の一つです。」
- ・「生産の歴史は約400年前と言われ、日本最古のブランド牛です。」
- ・「肉質は芳醇な香りと、口のなかで脂が溶けやすいことが特徴です。」
- ・「オレイン酸を多く含む近江牛は脂がやわらかくなめらかでおいしいとされています。」
- ・「飼育は「近江牛飼養管理マニュアル」に則り、ストレスをかけないように牛を飼育しています。」
- ・「飼料として地元で生産されたお米の稲わらを与えています。」



※令和3年2月インターネット調査(調査・分析委託先:楽天株式会社)
※1年以内にECサイトで黒毛和種牛肉を購入したことがある人

6 GI登録

- ・農林水産省により、伝統的な銘柄牛であることや品質で、地域と結びついた生産が評価されている

